

令和 6年度予算見積調書

課室名: 医療整備課
 担当名: 医務・医療安全相談担当
 内線: 3542 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S84	安心と安全の医療情報提供事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	医務事業費	
事業期間	平成19年度～	根拠法令	医療法・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（薬機法）		針路	03	介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3
					分野施策	0303	地域医療体制の充実	SDGsターゲット	3-8
1 事業概要	医療法及び薬機法に基づき、医療機関や薬局の機能情報をインターネットで提供するとともに、医療安全相談窓口を設置して、患者本位の医療の提供と医療の安全の確保を図る。 ア 医療情報提供事業費 940千円 イ 医療安全支援センター事業費 342千円 ウ 患者さんのための3つの宣言事業費 1,525千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 医療情報提供事業費 940千円 (ア) 医療機能情報提供システムの運用・保守及び改修委託 (イ) 定期報告等の実施 イ 医療安全相談支援センター事業費 342千円 (ア) 医師相談の実施 (イ) 医療安全研修の実施 ウ 患者さんのための3つの宣言事業費 1,525千円 (ア) 「患者さんのための3つの宣言」実践医療機関登録事業委託 (イ) 登録事業の普及啓発等 (2) 事業計画 ア 医療機関・薬局医療機能情報の提供 平成19年度末～ 情報提供システムの運用 イ 医療安全支援センターの設置 平成20年度～ 県庁(医療整備課)及び県13保健所に設置・運営 ウ 「患者さんのための3つの宣言」登録 平成17年度～ R4年度末現在 病院 95% (目標R11末63.5%) " 診療所 55% (3) 事業効果 ア 県民等に必要な医療機関・薬局機能情報を利用しやすい形で提供することにより、安心して自らが望む医療機関等を選択することができる。 イ 医師による専門的な相談体制の充実、医療提供施設での医療安全に係る取組が進み、県内における医療安全の推進に寄与する。 ウ 患者が、医療機関から十分な情報を得られることにより、納得のいく医療を受けることができ、医療に対する不信や紛争の防止にもつながる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県医師会と連携した「患者さんのための3つの宣言実践登録医療機関」の登録促進					
2 事業主体及び負担区分	ア、ウ(県10/10) 事業者0 イ(県10/10)								
3 地方財政措置の状況	普通交付税(単位費用) (区分) 衛生費(細目) 医療行政費 (細節) 特別医療対策費 (積算内容) 医療機能提供体制推進事業等								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.6人=15,200千円								
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	2,807							2,807	△15,462
前年額	18,269							18,269	

事業内訳書

事業名	安心と安全の医療情報提供事業費		
単位事業名	医療情報提供事業費	予算額	940千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	940	0	
合計	940	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	940	0	郵送代
合計	940	0	

単位事業名	医療安全支援センター事業費	予算額	342千円
-------	---------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	342	4	
合計	342	4	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	342	4	医師相談員報償費
合計	342	4	

単位事業名	患者さんのための3つの宣言事業費	予算額	1,525千円
-------	------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,525	0	
合計	1,525	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	39	0	印刷製本費
役務費	6	0	郵送費
委託料	1,480	0	患者さんのための3つの宣言事業
合計	1,525	0	